



は東の空
とんでさ

は東の空
とんでさ

第 11 回定期演奏会

'82.12.20.

こんにちは
Gypsy Rams です



東京都千代田区九段北4-2-6 市ヶ谷ビルB1 TEL. 264-3887

大妻学院御用命
株式会社 **写真光陽**
千代田区九段靖国通り一口坂角
TEL (263) 3401~4



中華料理
芳珍飯店
千代田区九段南4-1-14
Tel 03 (262) 1275

— 私立ち。'82 —

3月 春合宿 IN 苑城

4月 春合宿(Ⅱ) IN 河口湖
コイコイコンサート

6月 ジョイントコンサート
日大経済学部さんと
IN ヤクルトホール

7月 一の宮コンサート

8月 夏合宿 IN 沼田

10月 文化祭、文化放送録音

11月 秋合宿 IN 西湖

12月 第11回 定期演奏会
IN 講壇ホール



Our Music Arrange

- * 蘭井山 I-10 II-4.5.11
 - * 駒沢山 I-1.2.3.4.5.7
II-7.10
 - * 宮谷山 I-7.8 II-8.10
 - * もちヶ原 I-6.7.9
II-1.6.9.10
 - * 坂井山 I-7 II-2.3.9

舶来・和製弦楽器の専門店
アフターサービスの店
カワセ 楽器
カワセ弦、ヘビー・ミディアム
ライト・コンパウンド、12弦
オリジナルギター マスター、ビリー

This is a vintage advertisement for a coffee shop named "Soba no Kuni". The top half features a woman in a traditional-style dress and hat holding a parasol, with the text "自家焙煎珈琲・西洋菓子" (Self-roasted coffee and Western pastries) written vertically next to her. The bottom half shows a large black rectangular sign with the text "自家焙煎珈琲・西洋菓子" on the left and "珈琲亭" (Coffee House) in large stylized letters on the right.

みんなで楽しく
元気張らう!!

フォークソングクラブ みん 残見

御座。風吹く中、本日は御来場下さいました
ありがとうございます。歌は世に流れ、世は
歌につれてなどと世間では云い過ぎが、歌はい
たゞしてあるのです。歌も、歌が歌なれば人
は作り上げられてないものと云い難い歌。され
ば、いいんだ! あなた。自分に限界をつくら
ない自分で何かを生み出していくよう!!
ニサトを前に当たる御努力いたいたい皆様
ありがとうございます。心より感謝致します。

顔見知りの人たちの中にいる時よりも、1人で電車にのっている時の方が「ホッとする?」ともあれけれども、そんな時に仲間のことを考えたりすると、妙に懐しくなっちゃうします

尚もなくドアがしまりますので御注意下さい
窓から顔や足をだすと、Fがとんできて危険
ですので、うまくよけて下さい
本日は、御乗車ありがとうございました

コンサート・マスター とおたにえみ

'82 Gypsy Rams

II

I

High

滝田 郁代 石井 和子
村上きよみ 熊谷 徳子
大川 るみ

Melo

佐藤 園子 清水 康子
照山 尚子 梅村 貴子
富田 恵美 瀬田勢津子
玄間 真弓 鈴木 優子

Low

栗原 春美 伊佐 早苗
富沢 祐子 佐々木美菜子
落合 保子 坂本 陽子



三番町リズムセクション

Electric Guitar

村上きよみ 富田恵美

Keyboard Synthesizer

富田恵美 下村千恵子

Purcussion

玄間真弓

Bass

落合保子

Drums

富沢祐子

P.A.

照明

会場

部長

栗原春美

コンサートマスター

富田恵美

M.C.

みんな

チケット・衣装

落合保子 大川るみ 滝田郁代 富沢祐子

プログラム

玄間真弓 栗原春美

心から感謝を捧げます 「ありがとうございました。」

藤井和貴 駒沢裕城 宮谷真人 下村 誠

坂井俊介 境 珠貴 けんちゃん

家族の皆様 OGの皆様 学生課の皆さん

守衛のおじさん 用務員のおじさん 日大経済学部の皆さん

① Turn Turn Turn

A

(from BYRDS)

本日のOPENINGは、1960年代後半
世界的に流行ったアメリカのフォーク
ロック。そのNo1グループ、BYRDSの
曲あります。ポブ・ディランはじめ
世界中の若者にフォークソングの神様と
慕われたピート・シガーのこの曲をまず
お届けします。

愛・憎しみ・創造・破壊—すべてに
季節があり、すべては芽り変わる。
平和のための行動に遅れるとうことは
ないのです。

② CRAZY LOVE

G

(from POCO)

——夏の夜、僕は音を聞く 3星を
数えている。なのに君は向こえない(?)。
だから飛んであふれてくるんだ。
10年以上前に結成され、その後メンバー
チェンジをくり返しながらも、一貫して
カントリー色の強いアーリーカンロックを
演奏しているグループ、POCOの作品です。

③ WHITE BIRD

E

(from It's a beautiful day)

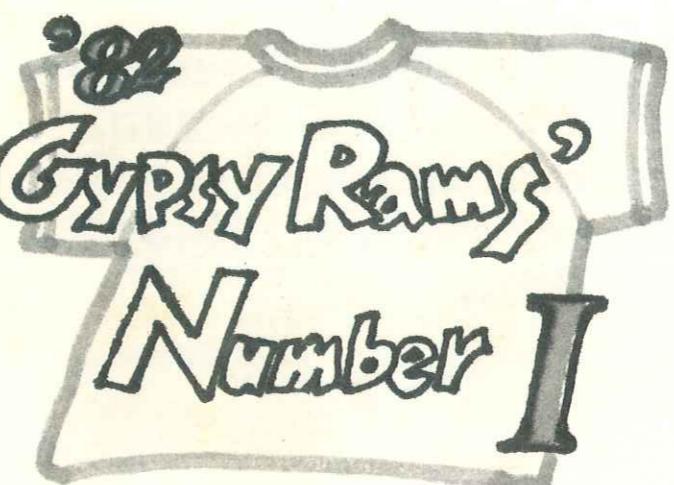
かごの中の鳥はいきあそびに生きて
いたかも知れないけど、彼女はいつも
老いぼけていくんだ。
つばさを持て生まれて来たから、つい
こともあるだろ? けど、ははたかな? 1960年代後半、カリフォルニア起つた
非暴力、精神の解放をテーマにした
芸術運動の中で生まれてきた新しい
音楽に、わくらが挑戦です。

④ Teach Your Children

A

(from Crosby Stills Nash & Young)

さて、ここで1年生の登場です。
「私達が1番最初にもらった春風と大地
を思わせる素晴らしい曲です。Gypsy Rans
の伝統曲をアレンジしたものでもあります。
聞いて下さい!」
頑張ってね。1年生!!



⑤ 花いちもんめ

E

(from はっぴいえんど)

1年生onlyのこの曲!!
原曲の“だるさ”をどのように自分たちの
ものにするか。見ものですね。
個性の強い詩と曲、なかなか
おもしろい書きあがりになりましたよ。

⑥ ハイウェイ・ソング

C

(from センチメンタル・シティ・ロマンス)

ウォ~ ウォ~
気持ちいい(?)でぐに乗って。どんびん
外に出てみようよ。1.2年合同曲。
12弦ギターも加わり…
され、あなたはどこへ行こう?
海へ、山へ、空高く…
この場所から ヨラ Trip!!

⑦ We Like Music

C

(from 下村 誠)

心のままに歌をうたった時、素敵な風か
とおりすぎるを感じることはありますか?
永遠に永遠のテーマあり続けるこの歌を
Beat感あふれるsoundにのせてうたう訳。
みなさんの心へこの風ひとつといいな。

⑧ Keep On Tryin'

D

(from POCO)

この歌は、歌の名とおり、「Tryし続けよう」
という歌です。あなたはKeep on tryin'
してますか? 私達はこの歌でアベラ
に挑戦です。
自慢の1モードをお聞け下さい。

⑨ 雨はいつか

D

(from センチメンタル・シティ・ロマンス)

♪ 雨はいつか あがるもの
雲はいつか それるもの ♪
だから、くよくよびよい歩く日々 ♪

⑩ い・と・ほ・に

C

(from チャクラ)

やった! ついに出ました!
チャクラの不朽の名曲。去年の定期に
来てくれた方は、きっと覚えてるはず。
ドリミファラシドを日本語の「には
へといろは」にしただけなのに、なんだか
不思議な世界になってしまった…。
今夜は本当に Gypsy Rams(?)と
こじょうをきかせてお送りします。
歌詩が載っていますので、みんなとも
御一緒に。
“あなたは歌詞を目で追えるか”

— 1部 おしまい —

1 PONTA DE RIEA

G

(from Milton Nascinento)

ライヤー ライヤー ライヤー
 ライヤー ライラ
 僕の流れをつくっている StealGuitar
 耳にはい、くるものを楽しんで楽しんで
 ふに空氣と溶け合う瞬間を楽しんで…
 さあ、いよいよ2部の始まりです!!

2 Chariots of Fire

E

(from AL GREEN)

自分の本能というのを感じることって
 ありますか。あなたの中に眠っている本能
 を、私達がふるい立たせましょう。
 今まで感じたことない気分になれる。
 そう、きっとなるは必ずです。

Fire!

3 We all have a star

D

(from Wilton Felder)

夜空にキラキラと輝く星——
 私たちだって、ほら、負けないくらい輝いて
 いるのに、星のあの美しさには及ばない
 みたい。そんな少しのくやしさを胸に
 いつも歌い上げます。

4 Me Myself I

E

(from Joan Armatrading)

「1にならない」「1人の世界を大切に
 しない」誰もが時には持つ気持ち
 のなは? この曲では、この気持ちを強く
 表していますが、かえって人は誰も
 さびしがりやなのだと考へてしまつたり
 もします。自分の心の奥をじっと見つめて
 聞いて下さい。

5 雨の音を聞いて

G

(from 境 珠貴)

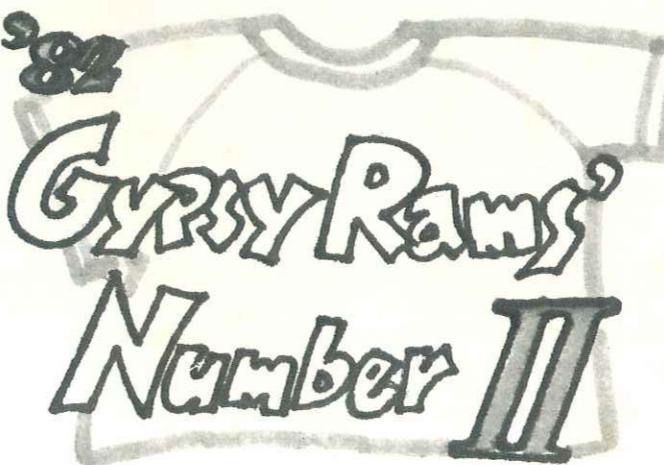
大切に大切に歌ってきたこの曲も、とうとう
 雨の中に溶けてゆきます。
 大好きなあなた いつもはこうして…
 いつもも忘れませんあなたのこと。
 だから、せめて今日だけは 今日だけは
 あなたの歌を聞いて…

6 三番町の子守唄

G

(only by Gypsy Rams)

三番町には 春がき。夏がき。秋がき
 冬がき。そしてまた春がきます。
 三番町には仲間がいる。歌がある。夢がある。
 私たちにかかるたえまい、寝る子も起くる
 子守唄です。



7 よいの明星

C

(from PROCOL HARUM)

~ Sloop John-B

D

(from BEACHBOYS)

2曲ドローみ送りします。
 荘厳な雰囲気が、ほらあなたを聴く荒野。
 またまた、またまた荒れ狂う海のドミニ中に
 Tripさせちゃいます。
 おおとはせりと登れ。Let me go home!
 あなたには安らぎ場所がありまさか…。

8 LADY FRIEND

A

(from LAZARUS)

いよいよエンディングプロックです!
 甘くやさしいメロディーがあなたの裏かい
 記憶を呼び起こします。
 あなたの友に歌を。あなたの大切に歌を。
 もとで、あなたに歌を!

9 Many rivers to cross

G

(from Jimmy Cliff)

夕暮の中で、青年はただ岸辺のら木のように
 とぼとぼと歩いていた。多くの夢を持つ
 都会からはじき出されて…
 海は広く、また何事も「よかしたように静かに
 黄金色につまむながら、彼を見ている
 フィーリーでした。

10 The BEATLES メドレー

G

(from The BEATLES)

永遠に忘れないことのない、Beatlesを
 永遠に忘れない、Gypsy Ramsを歌います。
 さあ、どう曲が飛び出されるか。3曲から4曲か?!
 Power 全開で歌います。コンサートも
 最高潮!
 20人の熱激声を全身で受けとめて下さい。

11 Ebony & Ivory

G

(from PAUL McCARTNEY)

本日のコンサートをはじめとする、ホールの内の
 大ヒット曲『Ebony & Ivory』です!!
 キーボードの白鍵と黒鍵がいつとも一緒に
 いうように、世界中のもの本当はみんなひとつ
 つながっています。
 今日はPerfect Harmonyと一緒につくり
 あげて下さい。どちらもありかがとう。
 私たち、とっても幸せです…